

2025年3月7日（金）

## 第九管区海上保安本部長から感謝状を賜りました

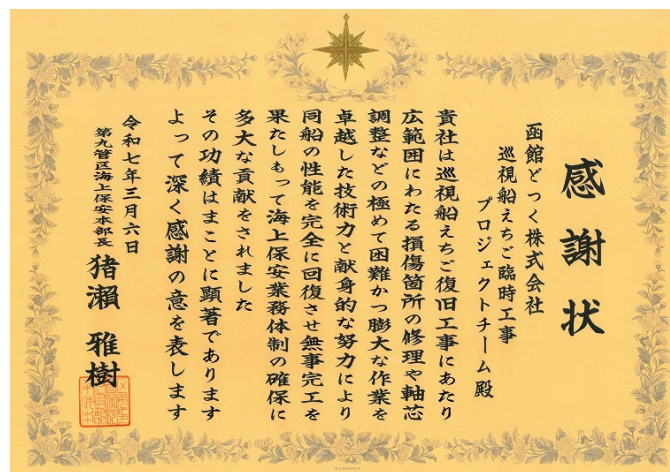
函館どつく株式会社（本社：函館市／代表取締役社長：服部 誠）では、2023年1月に新潟県柏崎沖で座礁し大きく損傷した巡視船「えちご」の臨時修復工事を当社室蘭製作所にて14か月にわたり実施し、昨年11月29日に無事完工いたしました。船底外板の切り替え工事、プロペラ・舵板・軸系の修復工事など、非常に困難な作業を経て復旧させた結果、性能確認試験においても35年前の新造船建造当初と遜色ない性能を確認のうえ引渡すことができました。このたび、この修復工事の成果が高く評価され、3月6日（木）第九管区海上保安本部 猪瀬本部長殿より感謝状を賜りましたのでお知らせします。

感謝状を授与された服部社長は、「日本の海上安全と治安維持に取り組まれている海上保安庁の一助となれたことに嬉しく思う事と同時に難しい工事を妥協することなく、成し遂げたプロジェクトチームと同じ時を共有出来たことを誇らしく思っています」とコメントを述べました。

これからも、当社が掲げる会社基本方針のもと ESG（環境・社会・ガバナンス）の取組を推進し、地域社会との連携を強化してまいります。



猪瀬本部長(前列右)と服部社長(前列右から二人目)



(次ページに掲載記事を引用します)

## 巡視船座礁 修復に尽力



感謝状を手に記念撮影する函館どつくの服部社長ら

函館どつく(函館)は、2023年1月に新潟県柏崎沖で座礁した「えちご」(約3100トンの修復工事に尽力し

### 9管本部「函館どつくへ感謝状

たとして、第9管区海上保安本部(新潟)から感謝状の贈呈を受けた。えちごは23年1月18日に座礁。同本部によると、船底やプロペラ、かじなどが大きく破損し、函館どつく室蘭製作所が14カ月にわたり修理を行った。昨年11月末に修理が完了し、12月に新潟港に戻った。

6日は函館どつく函館造船所(弁天町)で授与式を行い、服部誠社長が同本部の猪瀬雅樹本部長から感謝状を受け取った。服部社長は「損傷の状態を聞いた時には本当に修理できるだろうかと思っただが、担当チームがめげることなく取り組んでくれた。完成できたことを誇らしく思う」と話

2025年3月7日付 北海道新聞地域版 記事より抜粋

した。猪瀬本部長は「35年前の新造船建造当時と変わらぬ、元通りの状態にしてくれた。しっか

りと海上保安業務に取り組みたい」と語った。(鹿内朗代)

2025年3月7日付 NHK ニュースにて報じられました

[巡視船修理で函館どつくに感謝状 | NHK 北海道のニュース](#)